小金井市議会議員

村山ひでき

ひとをつなぐ　まちをつくる

小金井市 2020年1月16日
Koganei City

市政レポート

小金井市議会「みらいのこがねい」会派ニュース

2019年度 村山ひでき活動報告号

○西岡市長が再選・市議補選は2名が当選…低投票率の傾向は止まらず
○2019年を振り返って…第1回から第4回までの定例会と村山ひできの一般質問
○2020年度予算編成に対する要望書を提出（会派みらいのこがねい）
○小金井イベント情報：村山ひでき市政報告会（2020年2月11日）

西岡真一郎市長が18,579票で再選！

市長選投票率 40.89%

西岡市政の継続で更なる課題の解決・前進に期待

西岡真一郎	無所属	18,579
河野律子	自民・公明党推薦	10,759
森戸洋子	無所属	10,399
立花孝志	NHKから国民	678

2019年12月8日に任期満了に伴う小金井市長選挙が投開票され、現職の西岡真一郎市長が大差で再選されました。

西岡市長は「動き始めた市政を止めるな」をスローガンに選挙戦を展開。2023年8月に竣工予定である新庁舎・（仮称）福祉会館建設の進捗状況や子育て環境の整備と拡充などの実績を強調した結果、次点候補に約8000票近くの差をつけての勝利となりました。

予想を大きく上回る票差となりましたが、公約で訴えた都市計画道路3・4・1号線、3・4・11号線建設への反対行動、待機児童対策、高齢者への福祉増進などの実現に向けて、行政手腕が問われるのはこれからです。

勝って驕ることなく、着実に市政の課題を解決できるよう努力することを前提に、村山ひできは、これからも西岡市長を支える決意です。

市議会議員補欠選挙は清水学氏・水谷多加子氏が当選

清水学	自民党	15,239
水谷多加子	無所属	13,364
長谷川博道	共産党	7,734
上村喜代子	無所属	2,529

同日に行われた市議会議員補欠選挙では、自民党公認の清水学氏と無所属の水谷多加子氏の2名が当選という結果になりました。

投票率は市長選挙が40.89%でしたが、市議補選では少し減って40.86%となりました。ちなみに、市長選挙の投票率は前々回が43.27%、前回が41.42%であり、投票率の低下傾向が止まりません。今後も投票率が向上する施策を研究する必要があります。

また、開票作業において市議補選の開票箱のひとつが施錠されていないまま運ばれたことが判明。確認の結果、問題はなかったものの本来あってはならないことであり、行政側に再発防止策を求めたいと考えています。

2019年の議会活動を振り返って…

2月20日～3月27日 第1回定例会：一般会計予算に対する組替え動議・付帯決議は否決→原案可決（賛成18：反対5）

↑本会議にて建設環境委員会の委員長報告（3月26日）

第1回定例会は、最重要議案である2019年度一般会計予算も含めた全議案が賛成多数で可決され3月27日の深夜に閉会となりました。

438億2500万円の規模となった議案第6号「一般会計予算」に対し、村山ひできは賛成討論を行いました。その後、共産党から組み替え動議が、また、自民党・信頼と公明党の共同提案による付帯決議が提出されましたが、いずれも否決。予算原案が賛成多数により可決となりました。

また、市議会は上半期の任期が終了となり、村山ひできは建設環境委員会の委員長として最後の委員長報告を行いました。その後、5月15日の臨時会において村山ひできは新たに総務企画委員会の委員長に選出されました。

村山ひできの一般質問（2月27日）

1 食育「Koganei-Style」の地域展開

全国でも珍しい議員提案による「食育推進基本条例」を有する小金井市。2017年度から2021年度の5か年計画の「推進計画」で目指した取り組み指標の達成状況を確認し、地場産野菜、フードドライブの更なる活用、食育コーディネータの活躍を求めました。

2 無電柱化推進計画について

国や東京都の方針もあり、小金井市でも無電柱化推進計画が策定されることに。かつて要望した武蔵小金井駅北口のムサコ通りの高質化と無電柱化が実現する予定ですが、他の地域はどうなるのかを確認し、また、無電柱化に伴い電柱上部にあった変圧器などを収納する地上機器をラッピング装飾できないか…などを提案しました。

5月31日～6月24日 第2回定例会：過払い金「債権放棄」議案で紛糾するも全議案を可決

第2回定例会で問題となったのが、議案上程、説明、委員会付託、委員会審査・採決まで迷走した**移動支援事業で市の過払いが判明し債権放棄をする**議案でした。関連陳情も含めた再付託を求める動議が一部の議員より本会議で提案されましたが、再付託は否決となり賛成多数で可決しました。

そして、特筆すべきは令和元年度　一般会計補正予算（第3回）が、**全会一致で可決**となったことです。移動支援事業における昨年9月と10月の不支給分8万円も含まれている予算ということもあり、小金井市議会では非常に珍しい全議員が賛成する予算案となりました。

新庁舎・福祉会館建設問題

2度の全員協議会にて基本設計の工程スケジュールと施設配置案を確認

市長から2019年度中に基本設計を完了させるべく、建物の置き方（施設配置）は基本設計業者の提案どおり、東西に庁舎、南北に福祉会館を配置し、重ね合わせたL字の形を基礎として作業を進めたいとの表明がありました。

村山ひできの一般質問（6月4日）

1 歴史と文化を活用したまちづくり

小金井市には今年3月に国の登録有形文化財になった旧中村研一邸の「主屋」や「茶室（花侵庵）」も含め合計53もの文化財があります。これらの貴重な歴史・文化遺産を保存、活用した施策の提案をしました。

2 キンヒバリの里について

2018年12月、「30陳情第41号 キンヒバリの里の残地の取得を求める陳情書」が全会一致で採択されています。民間所有の土地であり、行政として慎重な対応にならざるを得ないことは理解しつつも、所有者の意思を確認し、ナショナルトラスト運動による寄付を受け取る方策を考えることが市に求められていると訴えました。

9月2日～10月8日 第3回定例会：組替え動議2件を否決し補正予算原案を可決するも、「不適切会計処理問題」で決算は採決に至らず継続審査に

幼児教育無償化に伴う小金井市独自の給食費保護者負担補助費や、約10年ぶりに改訂される「都市計画マスタープラン」策定支援委託料が盛り込まれた一般会計補正予算は、9月26日の本会議において、共産党から1件、小金井をおもしろくする会と情報公開こがねいの共同提案で1件の組替え動議が提出されましたが、いずれも否決。原案が賛成多数により可決となりました。

しかし、2018年度一般会計決算に含まれる**「市職員による不適切会計処理問題」**の答弁ができなかったため、決算特別委員会は第4回定例会まで継続審査となることが決まり閉会となりました。

市職員による不適切会計処理問題

小金井市教育委員会（学務課）の職員が市内の小中学校で使用された上下水道料金と電話料金の約92万円の会計処理を怠り、私費で穴埋めしていた問題。8月26日付けでプレスリリースと議会へ報告があり、新聞報道もされた。詳細を調査中であったとはいえ、情報提供のあり方、教育委員会で6月3日には発覚していたにもかかわらず事実関係の把握に3カ月近くの時間を要したこと、事実経過や動機など不明瞭な点が多かった。当該職員は8月30日付けで退職届を提出。

植栽マスが盛り上がって危険と指摘（2019年9月）

寄りかかり型ベンチが設置されました（2019年11月）

村山ひできの一般質問（9月5日）

武蔵小金井駅南口と北口の再開発事業を問う

南口第1地区再開発が完成してから10年が過ぎました。この区切りの時期で、あらためてイトーヨーカドーの6個の植栽ブロックのあり方や、宮地楽器ホールのネーミングライツについてインセンティブ付与などの提案をしました。特に、ふれあい通りの桜並木の管理について、オカメザクラの植栽マスが根上げで盛り上がってしまい危険だと指摘した結果、一部のフタをはずし「寄りかかり型ベンチ」を設置する予定であることが初めて説明されました。

また、「武蔵小金井シティクロス」とタウンネーミング（愛称）も決まり、2020年5月に竣工する**南口第2地区再開発**についてもテナントの入居予定、広場利用、緑化エリアの維持管理などについて確認をしました。

最後に、**北口再開発について**、2018年3月に準備組合が解散したものの、地権者の方々が再開発を再び目指そうとしている情報を踏まえて、市としても適切に支援をするように要請しました。

11月1日～11月30日 第4回定例会：どうなる決算審査？選挙前に混乱の市議会…

11月24日、会派みらいのこがねい市政報告会を開催

通常は12月に開催される第4回定例会は、市長選挙が実施されるため前倒し開催となりました。

11月1日に自民党・信頼の河野律子議員の、8日にも日本共産党の森戸洋子議員の辞職願が許可され、市議補欠選挙（2枠）も市長選挙と同時に行われることが確実となりました。

村山ひできは、森戸副議長の辞職に伴う新しい議会人事が混乱することのないよう他会派議員と調整し、「市職員による不適切会計処理問題」の答弁不能のため継続審査となってしまった決算特別委員会の開催時間を生み出すよう努力し、決算審査の日程を捻出しました。

会派「みらいのこがねい」が市長に予算要望書を提出

村山ひできが所属する会派「みらいのこがねい」は、12月17日に西岡市長に対し、まちづくり・環境・福祉・教育・雇用・安全安心など、39分野、177項目からなる「2020年度予算編成に対する要望書」を提出し、日頃から市議会で主張してきた政策提案や意見を来年度予算に反映してもらうよう要望しました。

予算編成は秋くらいから行うため、もっと早く提出することが望ましかったのですが、激戦の市長選結果によっては要望内容も修正しなくてはならなかったため、遅めの提出となりました。

詳しくはHPhttp://www.murayama.tvをご覧ください。

2020年度 予算編成 に対する要望書（抜粋）

・武蔵小金井駅北口Musako通りの無電柱化を早急に進めること。
・今後のリサイクル事業所のあり方については、市民意見を十分に聴収して検討を進めること。
・都市計画道路3・4・1号線と3・4・11号線について、東京都に対し見直しを求めていくこと。
・高齢者の運転免許返納者にバスカード、ココバス乗車の優遇措置を検討すること。
・災害に備え、高齢者や聴覚障がい者に対し避難情報伝達機器の無償貸し出しを検討すること。

小金井イベント情報

村山ひでき 市政報告会

日時 2020年2月11日（祝火）
開会 14：00〈受付 13：30〉

会場 前原暫定集会施設２階Ｂ会議室

会費 300円（資料代として）

毎年恒例の日頃の活動報告を兼ねた市政報告会です。
市長選挙の舞台裏、今後の市政の展望などをお話しいたします。
お気軽に是非ご来場ください。

村山ひでき

【プロフィール】

■1971年 新潟県南魚沼郡湯沢町生まれ
■1990年 新潟県立長岡高等学校　卒業
■1995年 明治大学政治経済学部　卒業
　～衆議院議員（岩國哲人・城島正光）秘書
■2005年 小金井市議会議員選挙に初当選
■2013年 落選
　～㈱ジェイコム東京に入社し会社員として勤務
■2016年 復帰を決意し㈱ジェイコムを退職
■2017年 再び小金井市議会へ
　民進党の解党とともに無所属に
　現在、総務企画委員会の委員長を務める

【主な地域活動】

小金井阿波おどり振興協議会 専務理事
小金井薪能 理事・警備委員長
小金井市献血推進協議会 事務局長
小金井市トライアスロン連合 事務局長
子ども達を薬害から守る実行委員会 事務局
名勝 小金井桜の会 会員
明治大学校友会小金井地域支部 幹事
小金井青年会議所シニアクラブ 会員
はけの自然を大切にする会 会員
東京小金井ロータリークラブ 会員
小金井明るい社会づくりの会　常任理事

村山ひでき事務所

〒184-0004 小金井市本町6-13-17
サンライズ武蔵小金井702
TEL 042-386-5543
FAX 042-386-5560
携帯 090-3428-2715
Eメール hideki@murayama.tv
WEBサイト http://www.murayama.tv
Twitter @Murayama_Hideki
Facebook https://www.facebook.com/hideki.murayama.52